

千葉県科学館・千葉県立中央博物館・千葉県動物公園 連携企画

ちば生きもの科学クラブ 2018 ～カメのふしぎに迫る～

Chiba Zoological Science Club 2018 ～A close look into wonders of turtles～

千葉県科学館

Chiba City Museum of Science

Goal 4,15

千葉市内にある3つの博物館の連携により実施している継続的なクラブ活動です。

異なる館種の博物館が連携することで、生きものについて科学的・美術的・文化的な面など、多様な切り口から紹介することができます。

過去には「シカ・カモシカ」「トリ」「ウマ」「サル」「フクロウ」「コウモリ」をテーマ動物としてクラブ活動を実施してきました。

今年のテーマ動物は「カメ」全8回にわたり、カメの生理生態・千葉におけるカメの外来生物問題（カミツキガメの駆除など）・進化、人との文化的な関わりについて探究を重ねています。

この3館園の一連の事業の特徴は

- ① 小学校4年生からシニア層までが、クラブ生として一緒に活動すること
(今年のクラブ生は25名)
- ② 各施設の職員だけでなくボランティア活動者が継続して運営に関わること
- ③ クラブ生は講座を受講するだけでなく、クラブ活動の成果を各自でまとめ、主体的な発信者として一般に開かれた発表会で活動を紹介することです。

クラブ活動の最終回には、テーマ動物について探究した成果を作品としてまとめ発表会を開催しています。

博物館を活用した成果を発表、さらに作品を展示し、他の方々への学習成果の共有化を計っています。

